

平成21(2009)年6月20日第12号

# 学校だより

## ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

### テストラン・1時間45分

6月16日(火)、午前10時から在ヒューストン日本国総領事館主催による緊急連絡網のテストランが実施されました。連絡内容の伝達は、PTA連絡網を通じて電話とメールで送っていただきました。総領事館からの連絡内容の受信から連絡完了の報告までの所要時間は1時間45分でした。ご協力いただいたPTA役員、クラス委員の皆様を始め保護者各位に心からお礼を申し上げます。

また、今回のテストランでは、本校として一斉メール送信のテスト(添付ファイル付き)もしましたが、これがうまく運びませんでした。もう少し調整したいと思っています。緊急連絡の際に機能しないと困ることになりますので、夏休み明けの後、一斉送信のテストランを計画したいと思います。実施方法等については改めてお知らせ致します。

ところで、テストラン実施に先立ち総領事館で打ち合わせ会があり、ハリケーン情報について入手しましたのでその概要を別面でお知らせいたします。一般的にハリケーンは6月から11月にかけて頻繁に発生するそうです。ハリケーン対策の参考にしてください。

### □□□三水会館図書館の棚卸し□□□



6月9日(火)から20日(土)の期間、多くのボランティアによって蔵書の棚卸しがなされました。何分にも26000冊余の蔵書の一冊一冊が確かにあるのかどうかの確認作業ですから大変で

す。ボランティアには商工会の会員、補習校の児童生徒・保護者や教員など延べ人数では、70人以上の方々に参加されました。来週からは通常の図書貸出業務が再開されます。今年度の課題図書も図書館に移動します。大いに読書に親しんでください。ボランティアの皆様、ありがとうございました。



### 「生き方在り方」進路指導⑧

～自己理解～自己啓発～自己実現～

これまでの連載内容の多くが「自己理解」について書いてきました。自己理解を深めるには多くの場面があります。

例えば、親子や家族との会話や先生との会話、クラスメートとの会話など、人と接する中で自己発見・自己理解があります。自分で自分を理解している、分かっている事柄の他に、他人によって自分が知らなかった自分に気付く自己理解です。今ひとつは、検査による自己理解です。これは学校などで実施されるもので、心理検査や性格検査、職業適性検査などがあります。多くの検査項目に回答し、被検査者の傾向を示すものです。「自分は〇〇なものが向いているのか」などと自分客観的に見る、つまり、自己理解を深めるものなのです。

さて、もうすぐ夏休みになり、たくさんの児童生徒が一時帰国や帰国の途につきます。その道すがら、多くの働いている人たちの姿を見ることとなりますが、観察の目をもって見てほしいと思います。働いている人たちの姿や言動を見て、自分は「将来□□□の仕事をしたい」とか「将来〇〇のようであつたらいいなあ」、「将来△△のようになりたいなあ」という夢や希望を膨らませてほしいと思います。

そこで、「見ることから体験する」という体験活動においては、アメリカではボランティア活動として休みの日など、職場に出向き仕事を手伝い、その活動がヒストリーとして記録されています。日本でも状況は少し異なりますがボランティア活動が実践され、奨励されています。「生徒(高校生以上、中学生は禁止)が働く」ということでは、アルバイトがあり、当然その仕事に見合う賃金をもらっているということでは日米とも同様だと思います。ただ、日本では中学生や高校生は職場体験や就業体験をしています。これは、学校として生徒が地域社会の事業所や公官庁などで約一週間にわたり職業体験をすることです。学期中実践している学校もあれば長期休業中実践しているところもあります。今から20年以上前、日本で初めて学校・地域社会・事業所の三者が一体となって計画的・継続的に職場体験学習を教育課程に組み入れ計画・実践したのが私の勤務した中学校でした。今では日本の中学校の9割以上の学校が実施しています。一時帰国で機会があれば是非体験をしてみたいかでしょうか。

## 茶道体験の感想文

★体験の感想文が届きました。紹介します。★

### 茶道体験

#### 6 A 野口優花 (仲本学級)

土曜日の五、六時間目に、私達は茶道体験をしました。茶道が始まったのは室町時代でした。室町時代からずっと茶道を続けているのはとてもすごいと思います。私が実際にやって、印象に残ったのは、にじり口です。にじり口は茶室への小さい入り口です。小さくてとても入りにくかったです。私は、

「室町時代の人達も苦労して入ったのかなあ。」と思いました。にじり口以外に、和菓子が印象に残りました。印象に残った理由は、アメリカにないおいしいお菓子で、日本の味を味わえて嬉しかったからです。和菓子をもっと食べたかったです。

この茶道体験はショーイングジャパンの人たちがいなければできませんでした。茶道体験の準備をしてくださったショーイングジャパンの方達やお父さんお母さん、先生方にとっても感謝しています。またしてみたいです。

### 茶道体験

#### 6 A 宇野航平 (仲本学級)

五月三十日、土曜日、五時間目と6時間目使って、日本でもなかなか体験できない茶道をしました。ぼくたちは茶道の作法(決まったやり方)を習ってから、

おかしやお茶をいただきました。最初にお茶を飲んだとき、にがいと思いました。けれど、おかしを食べた後だったので、すこしあまい味もしました。とてもおいしかったです。



お茶はさまざまな文化と関係が深いことを知りました。また、礼儀をととても大切にしていることを知りました。最初は少しきんちょうしましたが、楽しかったです。ショーイングジャパンの皆さまありがとうございました。校長先生もわざわざ、おかしを日本から取り寄せてくださりありがとうございました。ぼくたちは、たった二時間で、とても貴重な体験ができました。日本の歴史の一部を体で知ることができました。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

6年生は茶道を経験して、伝統的な日本文化にふれることができました。特にこの「伝統的」な日本文化の基盤には「礼」の心があります。古より、日本人は「礼儀正しい国民」と世界の人たちから尊敬を受けてきました。朝のあいさつ、授業開始のあいさつ、終わりのあいさつ、下校するときのあいさつ等々、全て礼に始まり礼に終わります。大切にしたいものです。

## 歯の指導

★清水先生へのお礼状のコピーを紹介します★

#### 2 A 高橋翔馬 (亥本学級)



はみがきのしかたを教えてくださいありがとうございました。おかげでぼくの

おかあさんがはをちゃんとみがいてくれます。ピカピカです。

#### 2 A 安達ひまり (亥本学級)

はをみがくことはたいせつですね。いっぱいはをみがかないとむしばになります。

でも、わたしはいつかむしばになったことはありません

幼児期から小学部低学年の時期、保護者が子どもの歯みがきを手伝ってあげてください。ていねいに歯みがきをする習慣を身につけましょう。

## ◇ ◇ ◇ お知らせ ◇ ◇ ◇

山水センター図書館が6月28日(日)から7月6日(月)まで閉館となります。ご注意ください。

## ◆パトロール当番予定表 6月27日◆

～よろしくお祈りします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1リーダー	小6	10	阿保隼人
2		11	河内愛奈
3		12	上野百瑛子
4		13	安齋良祐
5		28	宇野航平
6		15	杉谷銀治
7		16	園田有佐
★PM1リーダー	小6	17	安東 梢
2		26	フィッシャーさくら
3		20	高野沙織
4		21	外崎優作
5		22	藤井 恵
6		24	小野 渚
7		25	藤縄郁花

転出：1 B 柴宮果歩、1 C 斎藤美鳥、5 B 佐野大輔、中3 佐野圭輔、

本校での学習活動やヒューストンでの生活を生かして、新しいステージでの活躍をお祈りいたします。新しいお友だちがいっぱい出来ることを期待しています。

# ハリケーン対策マニュアル

資料提供：在ヒューストン日本国総領事館

## 1. ハリケーン対策

### (1) ハリケーンについての基礎知識

一般にハリケーンは6月から11月にかけて頻繁に発生します。

ハリケーンは、**Tropical Wave** → **Tropical Depression** → **Tropical Storm** → **Hurricane**の順に発達していきます。

ハリケーンの規模と警報に関する用語は以下の通りです。

**Hurricane**……風速が74マイル以上の暴風雨（5つのカテゴリーに分別）

規模	風速 (マイル/時) (キロ/時)
1	74～95 (118～152)
2	96～110 (153～176)
3	111～130 (177～208)
4	131～155 (209～248)
5	156 (～)

参考：日本での台風は60km/時以上

(参考) ハリケーン・アイク（2009年9月）の勢力

最大時のカテゴリー：カテゴリー4（9月4日）

最大風速：時速145マイル（230km）、935ヘクトパスカル

米国における損害：320億ドル、死者112名、行方不明34名

**Hurricane Watch**……36時間以内に何らかの被害が発生されると考えられる状況

**Hurricane warning**……被害が発生し始めると、この警報が発せられ、24時間以内にHurricaneが直撃する可能性がある。

この警報が発せられると、指示に従い避難を準備、もしくは避難を開始。

### (2) ハリケーン対策（以下の事項は、洪水対策にもほぼ該当します。）

ハリケーンが来襲すると、水道や電気が使用できなくなったり、避難のための必需品が入手困難になったりしますので、日頃より次のような準備を心がけることが大切です。

- (イ) 避難勧告が出た際の、避難場所（万一に備え第2候補も決めておく）及び避難場所までのルートを確認をする。
- (ロ) 重要書類（パスポート、保険証書、出生・結婚証明書等）、クレジットカード及び現金（ATMが使用不能になる場合があるため）を直ぐ取り出せる場所に保管する（その際、防水性のある袋等に保管する）。
- (ハ) 飲料水については、一人一日約1ガロン（約3.7リットル）が目安。2週間分程度を用意する。また、食料品も同様に長持ちするものを、約2週間分用意する。
- (ニ) バスタブや使用していない入れ物を洗浄し、洗濯等の用途のために水道水をためておく。また、ガソリンも自家用車に満タンにしておく。
- (ホ) 避難用携帯品として、医薬品、石鹸、懐中電灯、予備の電池、ナイフ、フォーク、バッテリーラジオ、車両充電器等必要と思われる物をあらかじめ、一つの袋にまとめて用意しておく。
- (ヘ) 外に置いてある、植木鉢やゴミ箱など暴風によって飛ばされる可能性のある物は、固定するか室内に入れておく。

### (3) ハリケーン通過後及び洪水発生時の注意点

- (イ) 家の近くや行き先付近で電線が切断されていないかどうかを確認する。感電死等の危険も考えられるので、水たまり、鉄製のフェンス等に注意を払う。
- (ロ) 水があふれた時は、道路と水路との境目がわからない上に、普段慣れた道でも非常に崩れ易くなるので、運転及び通行には十分気をつける。車が水に閉じこめられた場合は、直ちに車を捨て、高所に避難する。また、このような時の水たまりは非常に深くなっている可能性があるため、極力避けて通るようにする。

## 2. 「全米・カナダ邦人安否確認システム」

全米及びカナダにおいて大規模災害が発生した場合、電話回線の混雑等により、日本の家庭等に連絡がとりにくくなる可能性があります。そのような場合の連絡を取りやすくするため、「全米・カナダ安否確認システム」が設置されました。このシステムは、大規模災害等の緊急事態発生時に稼働されるもので全米及びカナダの被災地の方が、米国内のデータセンター（災害時でも電話がつながりやすくなっています）に電話して、パスワード（電話番号と生年月日）を入力するとともに、安否等に関するメッセージを録音すれば、同じく日本の家族等がセンターに電話をかけて同じパスワードを入力し、そのメッセージを再生することにより、安否等を確認することができます。本システムをご利用の際には、次の番号におかけ下さい。

1-866-903-2674 (ANPI)	全米・カナダからは通話無料 その他の地域からは 米国までの通話料金（※1）
1-866-904-2674 (ANPI)	
1-866-905-2674 (ANPI)	
1-718-313-9150	通話有料（※2）

- ※1 つながりにくい場合は、上記フリーダイヤル番号及び有料通話番号のうち、別の番号にかけ直すことによって、電話がよりつながりやすくなります。しかし、被災地の電話公衆網そのものがダメージを受けた場合等は、復旧するまでの間利用できない場合があります。
- ※2 米国及びカナダ以外から電話をおかけになる方の通信環境によっては、フリーダイヤル番号につながらない場合があります。この場合は、有料電話番号におかけ下さい。

## 3. ハリケーン関連連絡先

在ヒューストン総領事館 Tel:713-652-2977, Fax:713-651-7822,  
HP:[http://www.houston.us.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.houston.us.emb-japan.go.jp/index_j.htm)  
全国海洋大気局(NOAA) Tel:281-337-5074, HP:<http://www.nws.noss.gov/>  
ヒューストン市庁 Tel:713-247-1000, 713-884-4500, Fax:713-884-4545  
HP:<http://www.houstontx.gov/>  
テキサス州政府 Tel:281-517-1300, HP:<http://www.state.tx.us/>

(了)